

AkaSuke™

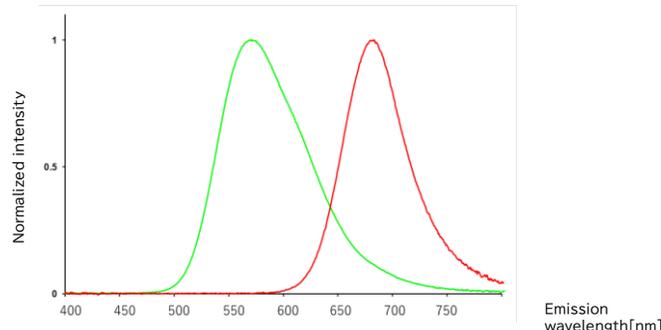
AkaSuke™ ※1

特許第7255828号, US11807612B2, CN115996914B

AkaSukeは、*in vivo*発光イメージングに最適なルシフェラーゼ発光基質です。野生型ルシフェリン(D-ルシフェリン)よりもヘモグロビンによる吸収の影響を受けにくい近赤外領域の光を発するため、生体深部の観察や微弱な光の検出に優れています。

AkaSukeの特徴

- ✓黄褐色粉末
- ✓近赤外発光(680 nm)
- ✓高水溶性
- ✓Flucによる高輝度発光



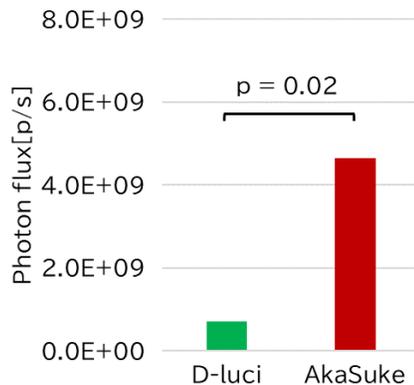
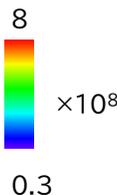
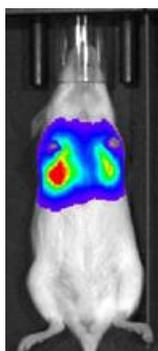
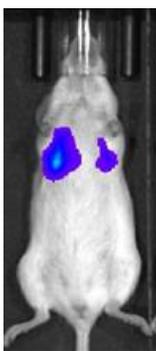
検出装置; ATTO AB-1850 spectrometer, 露光時間; 3 min, 基質; 5 μ L (100 μ M in 50 mM KPB at pH6)
 酵素 ; (*Ppy*Luc); 5 μ L (1 mg/mL in 35% glycerin 50 mM KPB, pH8), 緩衝液; KPB 500 mM, pH8 5 μ L, Mg-ATP; 200 μ M in H₂O 10 μ L

データ提供: 東京薬科大学 森屋 亮平先生(現 日本女子大学)

基質による発光輝度比較

D-luciferin

AkaSuke



生体深部にて、D-Luciferinの
6~7倍の輝度を実現

データ提供: 自治医科大学 口丸 高弘先生

肺転移モデルマウスの発光イメージング: 転移病巣からの発光強度の定量解析の結果

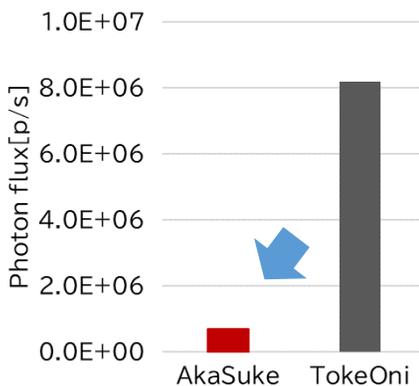
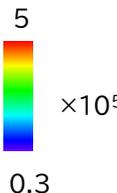
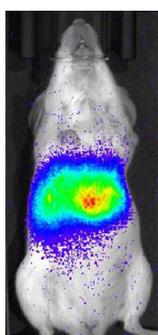
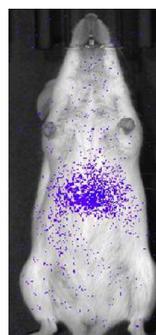
肺転移モデルマウス (E0771/Venus-Fluc, day 13)に基質を投与し、転移病巣から生成される発光を測定した。

D-luciferin投与後 (10 μ mol / body, ip)、6時間あけてAkaSuke (3 μ mol / body, ip)を投与した。

肝臓自家発光比較

AkaSuke

TokeOni®



肝臓で生じる基質の
自家発光が大幅に**低減**

データ提供: 自治医科大学 口丸 高弘先生

B6 albino (メス, 8weeks)に基質を投与し(3 μ mol, ip)、投与6分後に肝臓から生成される発光を測定した。

※1 東京薬科大学 薬学部 青山 洋史准教授、森屋亮平嘱託助教(現 日本女子大学 理学部 化学生命科学科 助教)、伊集院良祐助教(当時)と、電気通信大学 大学院情報理工学系 牧昌次郎教授、研究設備センター 北田昇雄 特任助教の共同研究の成果です。

【無償サンプル配布】

サンプル提供量	10mg/バイアル
申込期限	2024年12月末

【注意事項】

- ・お申し込みは、原則 1研究グループ(研究室)あたり、1件までとさせていただきます。
- ・サンプル提供に際し、簡単な誓約書(当社フォーマット)を提出いただきます。
- ・サンプル提供させていただいた方には後日、可能な範囲で使用のご感想や実験結果等のヒアリングをさせていただきたく、ご協力お願いいたします。
- ・サンプルはお申し込まいただいたお送り先へ直送とさせていただきます。
- ・お申込みフォームに入力いただいた個人情報は、本無償サンプル配布に伴い必要となる範囲内で適切に取扱いさせていただきます。

AkaSuke™サンプル申込はこちら

<https://forms.gle/1KFYHYRHR6PSKC816>



取扱上の注意

※本試薬は、研究用途限定です。その他の用途にはご使用になれません。

※保存条件:-15℃以下

製造元 黒金化成株式会社

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-6-17

TEL: 052-231-1268

Email: office@kuroganekasei.co.jp